

家庭でできる学力アッププロジェクト

～平成27年度とちぎっ子学習状況調査結果から～

平成27年11月 栃木県教育委員会

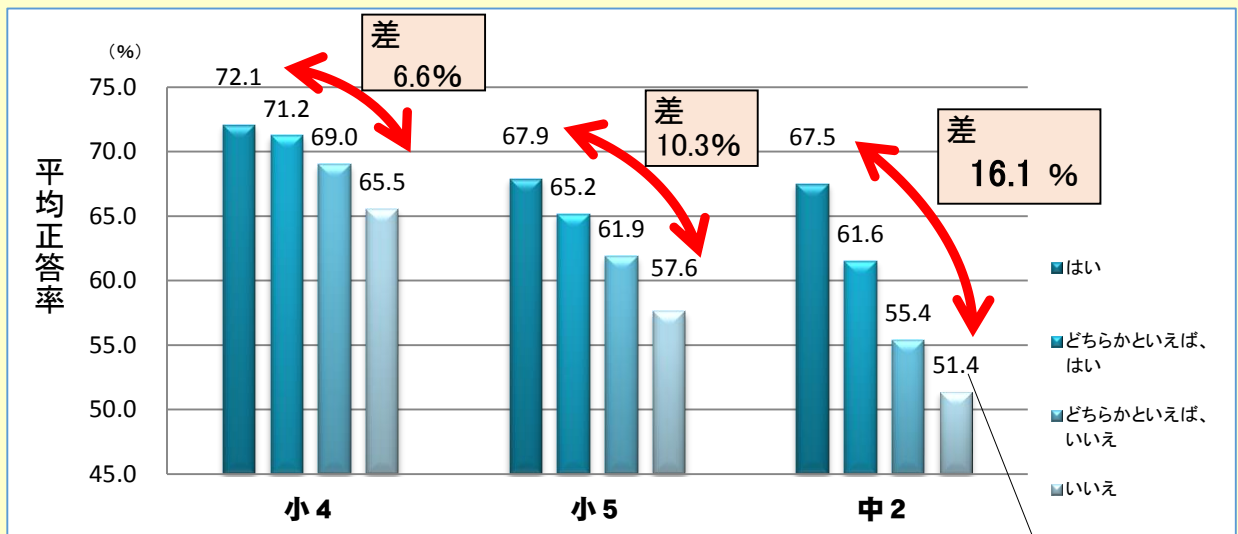
本県では子ども一人一人の学力向上を目指し、「とちぎっ子学力アッププロジェクト」を推進しています。この資料は、プロジェクトの要である「平成27年度とちぎっ子学習状況調査」の結果から、家庭での学習、特に復習についてまとめたものです。家庭での学習について、お子様と話をする際の参考にしてください。



復習は効果的です！

児童生徒質問紙調査の質問内容

家で、学校の授業の復習をしている



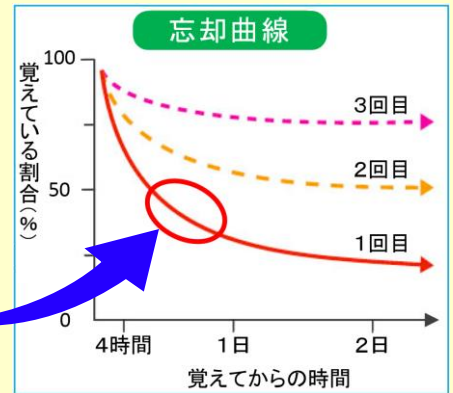
グラフから、どの学年でも「家で、学校の授業の復習をしている」に対して、「はい」と回答している児童生徒の平均正答率が高いことが分かります。また、学年が上がるにつれて、差が大きくなります。小学生のうちに復習する習慣を身に付けましょう。



どうして、復習が効果的なのですか？



1日以上たつと、覚えたことを半分以上忘れてしまいますが、同じことをもう一度覚え直すと、忘れる量が少なくなっていくます。その日のうちに復習すると、効果的です。



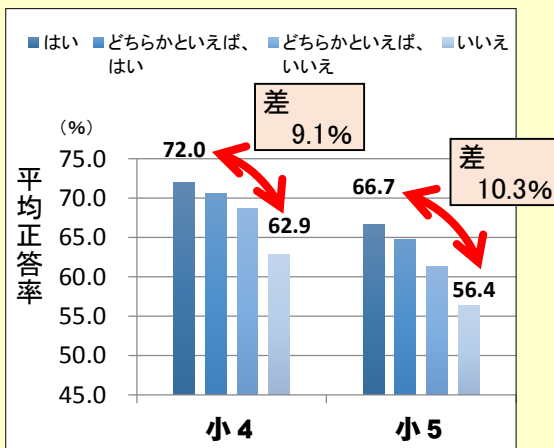
復習のタイミング

どんなことをすればよいのですか？



その日学習した内容について、教科書を読み直したり、問題をもう一度解いてみたりすることが考えられます。また、下のグラフで示したように、テストで間違えた問題を解き直したり、学習のことに家で会話をしたりすることも平均正答率と関係があることが分かります。

家で、テストでまちがえた問題について勉強をしている



家の人と学習について話をしている

授業でどんな内容を学習しているか、お子様に聞くことも復習につながります。

